

今年度1年間よろしくお願ひします

内灘高校PTA会報

第74号

発行日

令和6年

7月17日



■我が子の学校生活を充実したものに

■PTAは保護者の成長の場

■出来る範囲で学校行事等へご参加を

まずは先の震災で被災された多くの皆様に心よりお見舞い申し上げます。今年度PTA会長を務めさせて頂いたたくことになりました網田と申します。本校の所在地である内灘町での甚大な被害の様子はテレビのニュース等で取り上げられて、多くの方々から校舎は大丈夫なのかとご心配頂きました。ですが、幸いにも目立った被害は無く、現在は通常通りに学校が機能していることに胸をなでおろしている所です。

会員の皆様には、日頃から本校のPTA活動にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。私はPTA役員としては2年目となり、役員としての活動については自分なりに理解はしていますが、まだまだ至らぬ点も多くございます。子ども達の学校生活がより良いものになるように、この一年間精一杯尽力して参ります。

さて、PTA活動については色々な意見があることはご承知のことと思います。ある意味現在のPTAは旧態依然とした制度であり、家族のあり方が多様化している今の時代にはそぐわないとして、より良い形へと変

えていかなければならないのかもしれない。しかし、根底にあるのは我が子の学校での3年間を充実したものにしたいという親心であり、この点についてはブレてはいけないはずで、PTA活動については、これまで小中学校等で携わってきた方々はご存じかと思いますが、PTAのPはParent（ペアレント）（親）、TはTeacher（ティーチャー）（先生）、AはAssociation（アソシエーション）（組織）の略です。子ども達の学校生活がより良いものになるために、家庭、学校、地域社会が互いに協力し合って様々な活動を行うことを目的とする組織です。

（公社）日本PTA全国協議会発行の「はじめましてPTA」によると、PTAは社会教育団体と位置づけられています。つまり学校教育は先生が、家庭教育は保護者が行い、社会教育はPTAによって行われるということになります。

子ども達は3年間の学校生活を終えたあと、社会へと飛び込んでいきます。その前に、一足先に社会へと進んでいく先生方や保護者の私たち大人が、自分たちの経験をもとに社会生活について教育することで、子ども達の成長へと繋げていきます。

また、PTA活動は保護者の成長の場でもあります。普段は縁のない方々と交流ができたり、保護者同士で悩み



PTA会長 網田 昌紀

を相談・解決できたりします。行事に参加することで他の保護者や先生方と繋がりができ、子どもとの共通の話題が生まれやすくなります。

家庭とは別の一面が見られたことは、私がPTA活動に参加して良かったと感じた点の一つです。中には親が学校へ来ることを恥ずかしがる子どももいるかもしれませんが、ですが、自分が大人になって子どもを持った時に、親の姿を思い出してPTA活動に参加する子どももきっといるはずで、この部分においては、PTA活動が今まで続いてきている一つの要因（良い循環）になっているのではないでしようか。保護者の皆様におかれましては、どうか負担とは思わずに出来る範囲で学校行事等へのご協力とご参加を宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、子ども達を取り巻く全てにおいて、協力しサポートすることで健全な学校生活が送れるように共に取り組んでいきましょう。

海岸清掃へのご参加ありがとうございました！



- 生徒の中にはまだ海岸清掃の意義が理解できてない子もいたかもしれませんが、ゴミが減ったことは事実ですし、周りで見ていた他人にもアピールになったと思います。将来、大人になったときに海岸清掃を目にしたときに懐かしい気持ちとともにボランティア精神が芽生えたら良いと思います。

- 地域貢献を全生徒ですることとはすごく良い取り組みだと思います。本当にさまざまなゴミが落ちており、びっくりしました。ただ、残念だと思ったのは開始の校長先生の話の時、子どもたちには「前を向いて話を聞きなさい」と注意してましたが、後ろにいた若い先生3人ほどが笑いながらじゃれたみたい話をしていたのが見ていてどうなのかなど。他の方も同じこと言っていました。そこがちょっと残念でしたが、海岸清掃はすばらしい取り組みなので、ぜひ続けてほしいと思います。



- 今回初めて参加させていただきました。1時間ほどの清掃でしたが、あつというまにゴミ袋が一杯になっていく様子に、継続した活動の必要性を感じました。思っていたのと違い、生徒たちがとても生き生きと活動している姿を見れたことがとても良かったです。機会があればまた参加できればと思います。

PTA 総会・授業参観

今年度は5限目に壮行式を ご覧いただきました



- ・一科目(数学)だけでしたが、少人数で丁寧に教えていただいていると思えました。
- ・体育はパソコンを使ってやっているのが今どきだとびっくりしました。国語はみんな集中していてすごいと思います。先生方みなさん笑顔で親しみやすそうで、子どもが安心して感じました。
- ・振り返りや教え合いができていいと思いました。クラスや先生の雰囲気明るく楽しそうだと思います。
- ・参加できてよかったです。学校の図書館の利用者数が減ってきているのが気になりました。学校を公開する行事の日にも利用できたりするとよいのになあと感じました。道路の花壇、きれいにできると印象よくなりそうです。
- ・入学後の学校や本人の様子が知れて良かったです。
- ・いつもお世話になっております。楽しく学校へ毎日行っているのでも感謝しております。今後ともご指導の程よろしく願っています。

- ・廊下ですれ違った際に、生徒の数が、こんなにちは、と挨拶をしてくれたことにとっても温かい気持ちになつて嬉しく思いました。初めての参観でしたが、がんばっている姿が見れて感動しました。
- ・先生方が、子供たちを優しく指導してくれていると感じました。
- ・体育だけしか拝見できませんでしたが、楽しんでいる様子が伝わりました。
- ・子供たちの元気な姿が見られて本当にうれしかったです。

- ・一年の保護者です。毎日楽しそうに通学しています。懇談会の見通しという目標が印象に残りました。勉強面だけでなく、人間性の指導にも力を入れていただいで嬉しく思いました。家庭でも、子どもが成長しているようにサポートしていきたいと思えます。今日、出席できて良かったです。今後ともよろしく願っています。ありがとうございます。個別に懇談していただきありがとうございます。いつも丁寧に対応して下さい。学校には感謝しかありません。最後の一年よろしく願っています。



- ・教室の後ろ側のドアも開けておいてもらえると見学しやすいと思えました。(前からだと教室に入りづらいと感じました。)

金沢地区高P連 第1回生活指導・家庭教育代表委員会に 本校の矢部さんが参加されました

金沢東警察署生活安全課山口氏による講演「被害者にも加害者にもならないために」に参加して、特に以下のことを子供との会話に入れたいと思いました。

「被害者にならない」

- ① 自転車の施錠
(年間900台盗難、内700台未施錠)
- ② 自他の個人情報の漏洩
- ③ 声掛け、つきまとい
(歩きスマホ、イヤホンで周囲の音や人の気配に鈍感になるから注意)
- ④ 間バイト(犯罪組織は巧みにSNSから個人情報を盗み利用することで、子供たちを被害者ではなく、犯罪の加害者とするケースもある。大人もSNS投資詐欺やSNSロマンス詐欺が増えており合わせて注意が必要!とのことでした。)

「加害者にならない」

- ① SNSでの悪口
- ② ふざけて友達の下着や裸の写真を投稿
いじめからの自殺、他殺などの事件もあり、人として相手の立場を自分に置き換えて考えること、困ったことがあったらすぐに周りの大人に相談すること等、確認したいと思います。

「最後に・・・」

山口さんは「子供との関係をよくすることが一番の被害防止になる。」と話していました。一番身近な親として、子供たちを「被害者にも加害者にもさせない」責任があります。今までの子育てをふり振り返りながら、次のステージへと向かっていく我が子(半分子ども半分大人)に対して「親子のコミュニケーションは適切になっているだろうか。」と改めて考えさせられました。(矢部弥生)

自転車マナー指導が行われました

朝の忙しい時間帯にご参加いただきました保護者の皆様ありがとうございました!



●● 自転車マナーの感想 ●●

- ・子供達の朝の一面を垣間見ることができて良かったです。きちんとあいさつを返してくるので感心しました。
- ・あいさつを返してくれる生徒がそれなりにいてよかったです。歩きスマホをしている生徒はちよつとあぶないかなと思った。
- ・交通ルールを無視するような子どもも少なかった。普段からしっかり守られているのかなと思います。あいさつもしっかりと出来ていたので良かったと思います。
- ・みんな交通ルールを守っている様でした。あいさつもしてくれてよかったです。
- ・元気よく、あいさつを返してくれる生徒が多く、朝から気持ちのいい日になりました。ありがとうございました。自転車のスピードがちよつと気になりました。
- ・皆、元気にあいさつをしてくれて嬉しく思いました。車通りが多い時間に人が立っていると安心するのかと思いました。また、参加したいと思います。
- ・子供たちに「おはようございます。」と「いってらっしゃい。」を言うと、しっかり「おはようございます。いってきます。」と言ってくれ、こちらも元気になります。車が多くて驚きましたが、ちゃんと止まっていました。

PTA 行事参加のお願い

本校ではPTA役員のみならず、広く保護者の皆様にご協力をお願いして以下のような行事を実施しております。ぜひ、お客様の様子、学校の様子を間近でご覧いただき、体験を共有しませんか?

内高祭

PTA 模擬店 11月2日(土)

昨年はさつまいもチップスを生徒に提供しました。例年子どもたちからも好評です。これでお腹を満たしている子もいます。お子様と文化祭をまわるついでのお手伝いでも歓迎です!試作のみ、調理のみ、販売のみ、途中参加…。ご都合に合わせてぜひお手伝いください。



自転車乗車マナー指導

9月24日(火) 7:55~8:25 (予定)

交通マナー向上を目指して、朝の登校時間帯に横断歩道などの要所に立ちます。家に帰って子供に何が危険か、どこが危険かを具体的に話せる良い機会です。

球技大会

12月20日(金)午後より保護者懇談

寒い体育館で熱い試合を繰り広げる生徒に豚汁を作って振る舞っています。寒くて震えながらやってきた生徒さんがほっと優しい笑顔を見せてくれます。また、優勝チームと教員・保護者連合チームによるエキシビジョンマッチも行われます。かつて部活動等で腕を鳴らした方はぜひ、こちらにもご参加ください!(調理のみ、バレーのみ、大歓迎です)



今年度より本校校長に着任 校長あいさつ

初任高が内灘高校

生徒たちの自己肯定感と自己有用感を高める

10年後、20年後に社会で活躍できる力を

自分の存在の大きさを感じながらクラスの中で成長を

挨拶に先立ちまして、今年一月 として戻ってきたことに感慨深い
に起きた能登半島地震で亡くなら 気持ちとノスタルジックな思い、
れた方々に対しお悔やみ申し上げ そして些か緊張もしております
ますとともに、被災された方々に が、子どもたちの将来のため一生
お見舞い申し上げます。今もなお 懸命努力して参りますのでどうぞ
厳しく不自由な生活を余儀なく過 よろしくお願いいたします。

ごされていらっしゃる方々が、この困難な 時期を乗り越えられ、一日でも早
く元通りの平穏な生活が戻られま すようお願い申し上げます。また、
被災された方々の救援と被災地の 復興支援のため尽力されている
方々に深く敬意を表します。

さて、この四月に本校校長とし て着任いたしました古一利明と申
します。実は私が教員として赴

任した最初の学校が内灘高校でし た。当時本校は創立三年目で、よ
うやく三学年そらい、生徒数が千 人を超える大規模な学校でした。
大学を卒業したばかりで右も左も わからなかった自分を教員として
育ててくれた本校にこうして校長

さて、本校では生徒たちの自己 肯定感と自己有用感を高めるため
に、様々な取り組みを行っており ます。現在日本の若者は、世の中
の「グローバル化」に反比例して 「内向き」になっていると言われ
ています。国立青少年教育振興機 構が実施した高校生の生活と意識
に関する調査では、「自分がダメ な人間だと思うか」という質問に
「とてもそう思う」「まあまあそう 思う」と答えた日本の高校生が、
約40年前は12.9%であったの に対し、直近では78.6%にま
で上ったそうです。これは、アメ リカ・中国・韓国の高校生よりも
かなり高い割合です。資源を持た

ず、諸外国と頭脳や技術、交渉力 で渡り合っていかなければならな
い日本にとってまさに憂慮すべき 状況ですが、逆手にとれば、発信
力を持った若者は間違いなく評価 されるということになります。

また、以前「子どもたちが大人 になる頃、その65%はまだ存在し
ない職業に就く」という研究結果 が話題になりました。確かに30年
前には、楽天やDeNAといった 会社はありませんでしたし、アプ
リ開発者やYouTuberと

いう職業もありませんでした。30 年前の人気企業ランキングを調べ
てみると、大手家電メーカー、大 手総合商社、都市銀行、航空会社
や固定電話会社が上位に数多く名 を連ねていましたが、そこには今
ではなくなってしまう企業や大 赤字で嘆いている企業が半分近く
あることに驚かされます。

このように変化の激しい時代・ グローバルな時代ですから、い
わゆる知識の詰め込みや反復ド リルで身につけた「剥落する学
力」ではこの先続く時代を渡り 歩いてはいけません。このこと
を踏まえれば、単に進路希望を

実現するだけでなく、10年後、20 年後に社会で活躍できる力を視野
に入れて指導していくことが大切 だと思えます。具体的には、生徒
が活動する場面を増やし、前向き な失敗をたくさん経験させるよう
な教育を展開して行こうと考えて おります。そして、生徒がクラス
の中で、人数が少ない分、自分の 存在の大きさを感じながらたくさ
んの自分を表現し、お互いの思い や考え・意見を交わすことで大き
く成長してほしいと思います。

子どもたち一人ひとりが生き生 きと活動できるように、これから
も地域や保護者の皆様のご理解と ご協力をいただきながら、教職員
一丸となって努力して参りますの でどうぞよろしくお願いいたしま
す。

校長 古一利明

